※令和５年度以降入学生用

学校番号	３０１５

令和８年度

教科	ガイダンス	科目	ＰＢＬ ガイダンス	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	藤井寺工科高校独自作成プリント他						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「PBL ガイダンス」とは「PBL」と「キャリアガイダンス」を足した造語で、この授業はこれから藤井寺工科高校で学んでいくうえで、皆さんは卒業という目的を達成するまでに様々な困難に遭遇し乗り越えていく必要があります。そのためには自ら課題を発見し、自ら解決する力を身につけることが重要です。その基礎能力を身につけるのがこの授業の目的です。本校では 1 年生の「PBL ガイダンス」で PBL の手法を取り入れながら皆さんのキャリア形成を手助けし、2 年生の「探究」、3 年生の「課題研究」とステップアップしていき、皆さんの能力を育成していきます。

2　学習の到達目標

少人数の班編成の中で、互いに協働しながら主体的に役割分担を行い、責任を持って課題に取り組む態度を育成する。これらの活動を通して、他者と協力しながら学びに向かう力や、自らの役割を果たそうとする責任感・人間性を養う。また、情報の収集・活用の方法を理解し、それらを適切かつ効果的に用いることで、課題を多面的に捉え、精査する力を身につける。さらに、こうした学びを学年の進行に応じて深化させることにより、主体的に社会と関わり、社会に貢献できる人材へと成長させる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	疑問に思うこと、また、それを調べて解決できるようにする。人の意見を聞き、自分の考えとの違いを確認することで、疑問点解決の方法を見つけるようにする。	他者の考えや意見について、自分の考えを持ち、それを伝えることができる力を身につける。	インターネット上の情報の確からしさを理解し、正しい内容だけを精査するための知識を身に付ける。また、他者に対して伝える方法、言葉や資料などをわかりやすく作れるようにする。
上に示す観点に基づいて評価し、学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自分を知ろう	・自己分析をする	a:自分自身のことを言葉で表せるようにする。また、仕事の内容を理解し、説明できるようにする。 b:伝えたいことを伝わりやすい表現にする。自分のなりたいもの、できるものの判断ができるようにする。 c:周囲の意見を取り入れ、自身の考えを修正できる。	ワークシート	発表、傾聴	発表、資料作成
	自分に合った仕事とは	・職業に対する興味テスト ・日常生活から職業を考える	a:ワークシートに取り組み、分からない単語などは調べる。 b:自分の結果を分析する。 c:分析した結果を他者に伝わるように工夫する。	ワークシート	発表、傾聴	発表、資料作成
	系の選択	・系とは？	a:調べる内容の精査ができ、必要な事柄だけをまとめることができる。 b:お互いにまとめた内容を照らし合わせて、更に精度の高い内容にすることができる。また、傾聴することで、必要な内容を聞き逃さない。 c:調べたい内容を事前に準備でき、疑問点については質問ができる。	ワークシート	発表、傾聴	資料作成
	職業を知ろう	・身近な人の労働に学ぶ ・身近な人の労働に学ぶをみんなで考える	a:身近な人に取材を行い、その内容を文章でまとめることができる。 b:まとめる際の表現方法に注意し、誰しもが理解しやすい表現になっている。 c:聞くべき内容が整理されており、まとまった表現で表されている。	傾聴、記録	発表、傾聴	発表、資料作成
	仕事を理解する	・１２の職業分野から自分に合った仕事を探す。	a:職業分野の説明文を読み、それぞれにどんな職業があるかを調べることができる。 b:各分野の職業が、どの説明文に当てはまるかを考えることができる。 c:各職業分野中から自分が興味を持った職業を理由とともに上げることができる。その中から希望の順位をつけることができる。	調べ作業	発表	発表、資料作成

※令和５年度以降入学生用

後期	ライフプランシート	・ライフプランシート	a:20 歳、30 歳、40 歳の時の自分について想像することができる。 b:自分のライフプランをまとめて他者と意見交換するとこができる。 c:ライフプランシートを作成することによる気付きや他者の意見を取り入れることができる。	ワークシート	発表、傾聴	発表、資料作成
	キャリアデザイン	・高卒で就職するのは得か？損か？	a:自分が与えられた役割を理解し、ソロワークに取り組む。 b:ソロワークの結果を共有し、グループの意見をまとめる。 c:まとめられた意見を他者に伝わるように発表資料を作成すし、ルーブリックによる振り返りを行う。	調べ作業	発表、傾聴	発表、資料作成、ルーブリック
	ＰＢＬ	・無人島脱出プランを考える ・学校の魅力を上げるプランを考える	a:自分が与えられた役割を理解し、ソロワークに取り組む。 b:ソロワークの結果を共有し、グループの意見をまとめる。 c:まとめられた意見を他者に伝わるように発表資料を作成すし、ルーブリックによる振り返りを行う。	調べ作業	発表、傾聴	発表、資料作成、ルーブリック
	振り返り	・自己評価と考察	a:ルーブリックによる自己評価を行う。 b:自己評価に基づいて評価の考察を行う。 c:今後の学校生活での自分の目標を決めることができる。	ワークシート	評価の考察	目標設定

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度